

2017年 10 月 26 日

全国の百貨店で地球温暖化防止対策を実施

～ウォームビズ、「COOL CHOICE」できるだけ1回で受け取りませんかキャンペーン～

日本百貨店協会(会長:赤松憲三 越伊勢丹ホールディングス取締役会長、会員数:80社 212店舗)では、環境省の温暖化対策に資するあらゆる「賢い選択」を促す国民運動「COOL CHOICE」へ賛同し、冬の地球温暖化対策及び家庭の節電対策を応援するため、全国の会員百貨店で暖房時の室温を20℃で快適に過ごすライフスタイル「ウォームビズ」に取り組みます。

また、今夏より、環境省・経済産業省・国土交通省が連携し、『COOL CHOICE 出来るだけ1回で受け取りませんかキャンペーン～みんなで宅配便再配達防止に取り組むプロジェクト～』を開始し、宅配便の再配達削減を広く呼びかけていることから、当協会もプロジェクトに協力し、宅配貨物の取扱個数が多くなる7月の中元の時期から、宅配便の再配達削減に向けた呼びかけを行っています。冬のギフトシーズンにも、より多くのご来店されるお客様に店頭のPOPを通じて、ご自宅用品の配送に関して「出来るだけ1回で受け取る」、「1回での受け取りが難しい場合には、より少ない回数で受け取る」ことのご協力を呼びかけます。

◆ ウォームビズ 冬場における百貨店店内温度(暖房)の誤解

冬の百貨店店内温度は、「暖房を入れ過ぎているのでないか」「販売員のために暑すぎる」との意見が多く寄せられます。しかし、店内は、暖房はほとんど使用しておらず、照明とおお客様の体温により、店内が暖まり、各店では、冷たい外気の取入れ等、空調管理しています。

そこで、冬の店内温度について積極的にお客様に対し、ご理解をいただく活動を実施いたします。

- ① 実施店 : 日本百貨店協会 会員店80社 212店舗
- ② 実施期間 : 11月1日(水)～3月31日(土)
- ③ 実施方法 : 空調温度の緩和や照明の消灯等を中心に実施。これまでの空調温度緩和のノウハウを生かし、店内温度を設定。照明に関しては、LEDへの切り替えを中心に、消灯・間引き等、安全策を踏まえ実施する。
- ④ 周知方法 : 冬を心地よく過ごすライフスタイル提案を衣・食・住の売場にて展開する。暖かく・楽しく過ごすアイテムやアイデア、役立つ節電グッズをご提案いたします。また特定非営利活動法人気象キャスターネットワークのご協力により、気象キャスターの依田司さん、寺川奈津美さんが、店内放送(録音)を通じてお客様に呼びかけます。



依田 司さん



寺川 奈津美さん



◆「COOL CHOICE できるだけ1回で受け取りませんかキャンペーン」

環境省では、宅配便の再配達、CO2排出量の増加や労働生産性への悪影響などといった社会的損失を生み出しているという状況を踏まえ、この社会的課題を解決すべく、経済産業省・国土交通省と連携し、『COOL CHOICE 出来るだけ1回で受け取りませんかキャンペーン』を立ち上げ、国民運動『COOL CHOICE』の下、宅配便の再配達削減を広く呼びかけています。

そこで、当協会では、本キャンペーンに賛同し、宅配貨物の取扱個数が増えるギフトシーズンを中心に、百貨店業界の環境キャラクター「カンガエルー」をデザインしたPOPを掲出して、ギフトセンターやご自宅配送カウンターなどで宅配便の再配達削減に向けた呼びかけを行います。

冬のギフトシーズンに、より多くのお客様に、ご自宅用品の配送に関して、「出来るだけ1回で受け取る」、「1回での受け取りが難しい場合には、より少ない回数で受け取る」ことのへのご協力を呼びかけ、環境負荷の削減に向けて取り組みます。

※本件に関するお問い合わせは、日本百貨店協会 政策部(高橋・佐藤・岡部)までお願いします。

Tel:03-3272-1666